



川崎市



気になりますよね、
住まいの耐震化

相談員
(建築士)
無料派遣

安全、安心の住まいづくりは、
相談からはじまります。

〈写真提供：神戸市〉

多くの川崎市民のご協力により、住宅の耐震化率が
95.6%で政令指定都市第2位！！

(川崎市調べ)

住宅の耐震化が進んでいる一方で、まだ耐震化が図れていない住宅もあります。
このような住宅は、大地震の際に倒壊する危険があることから、早急に対策を行うことが重要です。

「地震は怖い、だけど何から手をつけて良いかわからない...」というお気持ちもよくわかります。そこで...

川崎市はあなたの住まいのお悩み解決をサポートします。

✂ リフォームや建て替えについての相談も承ります！

✂ 川崎市を介しての派遣になりますので、安心してお申し込みいただけます！

まずは
防災まちづくり
推進課まで
お電話ください

川崎市が
相談員(建築士)
の選定を
します
(約1週間)

選定した
相談員から
ご連絡を
差し上げ
ます

訪問日を
相談員と
調整してく
ださい

※平成12年5月31日以前に建てられた木造住宅に限ります。

建築相談員無料派遣制度

問い合わせ 川崎市防災まちづくり推進課 TEL.044-200-3017



住まいの耐震化を助成金でもサポートします。
皆様それぞれのお考えにあわせて、支援制度をお選びください。

支援制度① 木造住宅耐震改修助成制度

条件を満たしている木造住宅で、耐震性が低いものについて、耐震改修にかかった費用の一部を助成します。

改修の仕方	一般世帯 (非課税世帯以外の世帯)	非課税世帯 (市民税が非課税である世帯)
建物全体を耐震改修	最大130万円を助成	最大180万円を助成
部分的に耐震改修	最大100万円を助成	最大135万円を助成

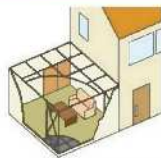
支援制度② 耐震シェルター・防災ベッド助成制度

耐震シェルターの設置にかかった費用のうち、**最大30万円**を助成

防災ベッドの設置にかかった費用のうち、**最大10万円**を助成

耐震シェルター

住宅の一部屋にフレーム等を設置することで、安全な空間を作ります。



防災ベッド

ベッドにフレーム等を設置することで、安心して就寝できます。



安全、安心の住まいづくりに向けて

💡 わかりやすい支援制度

これまでに914棟の木造住宅が、市の助成制度を活用して、耐震改修を行っています。令和2年度に耐震改修をした方のアンケートでは、**81%の方が手続きがわかりやすかった**と回答しています。

🕒 お申し込みはお早めに

皆様のご協力により、川崎市の住宅の耐震化率は高い水準あり、地震に強い住宅が多くなっています。支援制度の利用を予定している方はお早めにお申し込みください。**支援制度は先着順になります。**

👍 家族のために

川崎市直下地震が起きた場合、川崎市の**予想最大震度は震度7***となっており、東日本大震災よりも大きな揺れとなります。自宅が倒壊した場合は避難所生活を送ることとなり、更に仮住まいを探すこととなります。

※出展：川崎市地震被害想定調査報告書(H25.3)

🏡 地域の皆様のために

自宅が倒壊した場合、周りの建物に燃え広がるきっかけとなったり、道路をふさぐことで消火活動や円滑な避難の妨げとなることもあります。地域の皆様の安心のためにも、**住まいの耐震化はとても重要です。**